

中札内村総合行政推進委員会 第5回委員会 会議録

日 時 令和3年9月21日（火） 19:00～20:10
場 所 役場庁舎 会議室2
出席委員 五十嵐真也、山口公雄、桑田尚行、奥井千英子、杉本啓子、嶋崎直子、
神山大知、林 雄司、下埜智加、鳥倉華以、間船信子、二宮多恵（12名）
欠席委員 島田浩幸、丹野 優、佐藤裕二、瀬川 亮、菅野貴赦、鎌田 修（6名）
事務局 総務課長 川尻年和、総務課長補佐 渡辺大輔、総務課主査 竹村幸二

議 事

（開 会） 19:00

（川尻課長） 本日はお忙しい中、第5回中札内村総合行政推進委員会にご出席いただきありがとうございます。

本日はまちづくり計画策定も最終段階となり、皆さんから村の将来像についてご意見をお聞きしたいと考えております。

（川尻課長） それでは、会長から挨拶をお願いいたします。

（会長） 皆さん、こんばんは。お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
本日は、村の将来像についてワークショップの形式で意見をいただき、答申に向けて進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

（川尻課長） この後は、会長の進行で進めさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

（会長） それでは進めさせていただきます。
次期まちづくり計画の基本構想について、事務局の方から説明をお願いします。

（渡辺補佐） 資料1をご覧ください。
2ページからの序論については、これまで策定方針や計画骨子の際に説明してきたものをまとめてありますので、説明は割愛させていただきます。

18ページの基本構想の「第1章村の将来像」については、村民アンケートやまちづくり座談会での意見、村長のまちづくりの方向性や公約を踏まえて、4つの案を作成してみました。

案①は「緑と優しさが織りなす 美しいまち」です。現在一番多く使用している代表的な「美しい村」のフレーズには、自然景観の美しさと住民の心の美しさを指していることから、どちらも欠けることなく、美しいまちづくりを進めていく将来像です。

案②は「自然と笑顔になるまち なかさつない」です。村民アンケートで多かった「自然・笑顔」のワードを使っています。「自然とともに暮らし、笑顔があふれる」と、「自然に笑顔がこぼれる」の2つの意味を持つフレーズで、シンプルであり、また、現行計画の将来像を引き継いでいます。

案③は「みんなの想いをつないで 幸せ広がるまち」です。「住民の幸せを追求する」という村長公約から、村民の想いがつながり、それによって生まれる「幸せ」がたくさん広がる村になるという思いのこもった将来像です。

案④は「優しく穏やかで 愛されるまち」です。村長公約のフレーズ「優しく穏やかな村」をそのまま使いながら、人に優しく穏やかな心で暮らせる村の実現に向けたまちづくりを進め、そして村に暮らす方だけでなく、村で働く方や村を訪れる方からも愛されるまちになるようにという将来像です。

本日は、この4つの案を基に、皆さんで村の将来像を考えていただきたいと思います。

20ページの「第2章将来人口の推計」と21ページからの「第3章まちづくりの基本目標」は、以前の会議で既に説明しておりますので割愛させていただきます。

以上で説明を終わります。

(会長) ただいま説明がありましたが、皆さんから質問等ありますでしょうか。無ければ、グループに別れ意見交換を行いたいと思います。

(グループごとに意見交換)

(会長) それでは、各グループから話し合われた内容について発表をお願いします。

(委員) Aグループの発表を行います。

現行計画の将来像である「みんなでつくる！」は、村民の決意表明のようで残したいということになりました。

「みんなでつくる！なかさつない」に、サブタイトルとして案②の「自然と笑顔になるまち」を考えました。

テーマは「人」にした方が良いとの意見が出ました。

(委員) Bグループの発表を行います。

1つ目は、案②の「自然と笑顔になるまち なかさつない」です。「人」を中心としたテーマにしているので良いという意見でした。

2つ目は、案③の「みんなの想いをつないで 幸せ広がるまち なかさつない」です。こちらは少し抽象的すぎるので、村の特徴を入れたら良いという意見もあります。

案②以外はどれも最後が「まち」で締めくくられているので、最後に「なかさつない」と入れたら良いと思います。

- (会長) 人をテーマにすることは両グループとも意見が出されています。また、案②の「自然と笑顔になるまち」を両グループとも選んでいます。
Aグループの「みんなでつくる！」に決意を感じるので残したいということで、「みんなでつくる！なかさつない」に、サブタイトルで「自然と笑顔になるまち」はどうでしょうか。
- (委員) 「みんなでつくる！」の後に、「自然と笑顔になるまち なかさつない」に入れ替えてはどうでしょうか。
- (会長) ご意見のようにサブタイトルにせず、一つにする方法もあります。「みんなでつくる！自然と笑顔になるまち なかさつない」ではどうでしょうか。長くはないでしょうか。
- (委員) 長いとは感じないです。
- (委員) 「みんなでつくる！」で改行するなど、長く見せないようにする方法もあります。
- (委員) 「みんなでつくる！」で一度区切れる感じが、インパクトがあると思います。
- (会長) それでは、皆様のご意見をまとめ、「みんなでつくる！ 自然と笑顔になるまち なかさつない」に決定します。
- (会長) 続いて、まちづくり計画素案の答申について、事務局から説明をお願いします。
- (渡辺補佐) 資料2をご覧ください。
後日、会長から村長に答申していただく内容の案です。
1つ目に、まちづくり基本条例に基づき、村民の理解と協力を得ながら、さらなる協働のまちづくりを進めること。
2つ目に、計画策定にあたって村民の皆さんからいただいた意見や提言を踏まえながら、まちづくりに取り組んでいただくこと。
3つ目に、計画の進捗や達成状況を村民にわかりやすく公表すること。
以上の意見を付して答申したいと考えております。
- (会長) ただいま説明がりましたが、皆さんから内容について意見・質問等ありますでしょうか。
- (会長) 無ければ、最後にその他についてですが、事務局からお願いします。

(渡辺補佐) この後は、10月にパブリックコメントを実施してまいります。
パブリックコメント終了後、会議を開催したいと考えておりますので、よろしく
お願いいたします。

(会長) そのほか、皆さんから何かあればお願いします。
無ければ以上もちまして、本日の総合行政推進委員会を閉会いたします。
皆さん、おつかれさまでした。

(閉 会) 20:10